

制振ゲルシート

▶ 防振・制振製品

HGN シリーズ

特長

- 衝撃吸収材・緩衝材として効果的
- 低周波帯域の防振効果に優れています。
- ブリード特性に優れています。
- 耐候性があり、屋外の使用可能。
- インジェクション成形により、様々な形状に対応可能です。

仕様

標準品シート寸法：縦 300mm～横 300mm
厚み 1～5mm(特殊品：厚み 30mm まで製作可能)

硬 度：5～50 程度 (JIS 硬度 E タイプ)

粘 着 力：非粘着から強粘着まで調整可能

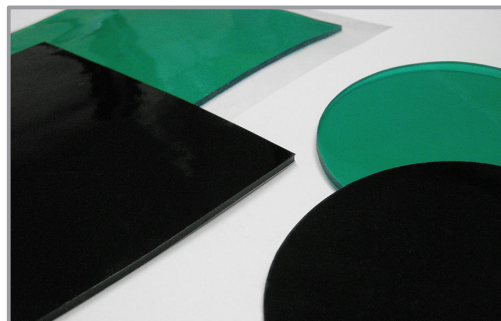
※上記特性の範囲でお客様のご要望に応じた材料を製作することも可能です。

【物性表】

項目	単位	標準品ゲル		適用規格
		HGN-25	HGN-A30	
硬 度 (E)	—	26	30	JIS K6253
比 重	—	0.92	0.92	—
引張強度	Mpa	3.5 以上	3.53	JIS K6251
引張伸び	%	900 以上	960	
引裂強度	kN/m	10.2	11.2	JIS K6252
反発弾性	%	35	20	JIS K6255
圧縮永久歪 70℃×22Hr	Mpa	52	45	JIS K6262
静的せん断弾性率	MPa	0.16	0.15	JIS K6254
体積抵抗率	Ω・cm	—	1.0×10 ⁷	抵抗計

※上記データは測定値であり、保証値ではありません。

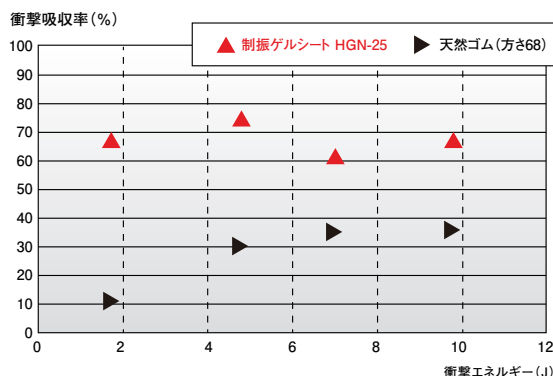
【耐荷重の目安】 耐荷重は厚さ 5mm のゲルで 0.98N/cm² を目安としてください。



環境対策 RoHS指令準拠

■ 衝撃吸収特性

なにも使用しない時に対して約 70%の衝撃吸収力があります。また一般の天然ゴムに比べて約 2 倍の衝撃吸収力があります。

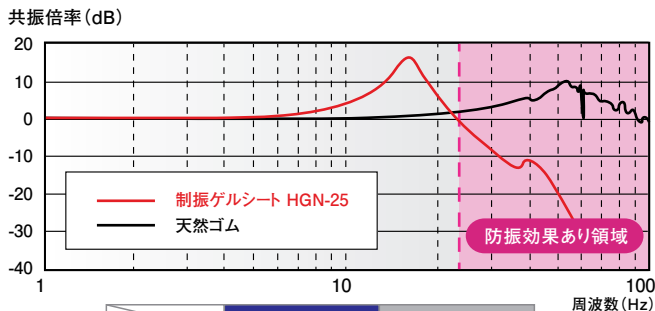


【評価方法】

鉄板上にサンプルを貼り付け、弊社所有のピッチングマシンにより硬式球 (重量：147g) を厚さ 30mm のサンプルに衝突させ、鉄板の裏側に貼り付けた加速度センサーにより衝撃吸収を測定。

■ 防振特性

低周波帯域 (21～50Hz) において防振制に優れています。



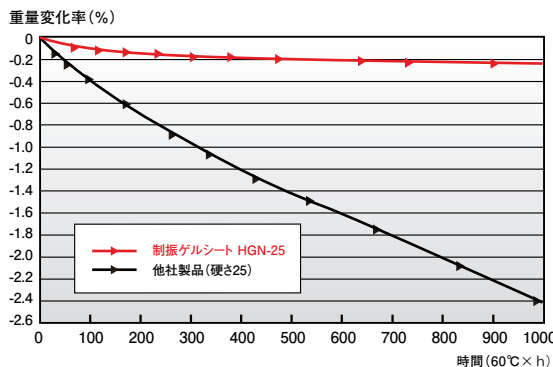
【評価方法】

加振機を用いて下記条件によって 1 軸加振を行い、振動電卓特性を測定。

- サンプル寸法：φ18.0×5mm
- 加 振：1.0G
- 荷 重：215g/cm²

■ 耐ブリード特性

ブリードとは、素材中の油成分が表面上に染み出す現象です。当製品は同等の硬度を示す他社材ゲルに比べてブリード特性に優れています。



【評価方法】

コピー用紙にサンプル (φ45×2t) を貼り付け 1kg の荷重を負荷し経過時間毎のサンプル重量を測定することで重量変化率を算出。